

日本消化器病学会東海支部第130回例会

第41回教育講演会

プログラム抄録集

会 長 鈴木昌八（磐田市立総合病院）

日 時 令和元年6月8日（土） 午前9時より

会 場 アクトシティ浜松コンgresセンター
〒430-7790 浜松市中区板屋町111-1
TEL (053) 451-1111

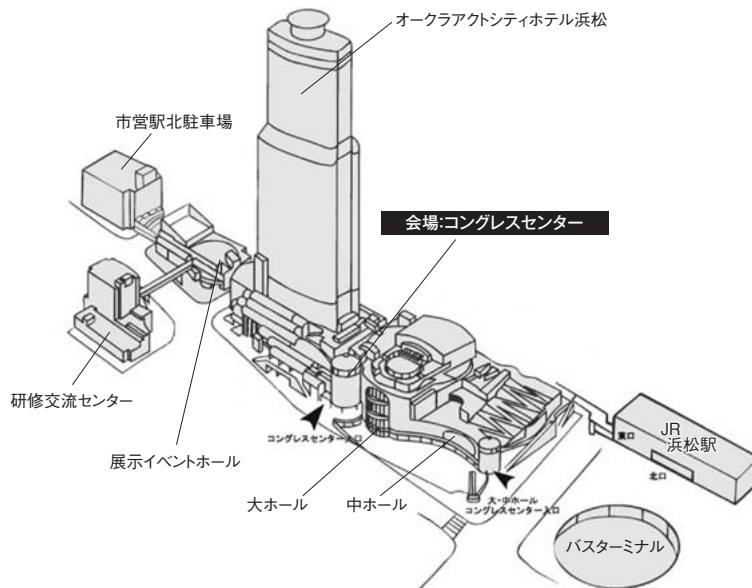
参加受付	4 F	ロビー
演者座長受付	4 F	ロビー
第1会場	4 F	41会議室
第2会場	3 F	31会議室
第3会場	4 F	43+44会議室
第4会場	5 F	53+54会議室
第5会場	2 F	21会議室
幹事会	2 F	22会議室

（附 第112回市民公開講座プログラム）

令和元年6月22日（土）

磐田グランドホテル

交通のご案内



車をご利用の場合

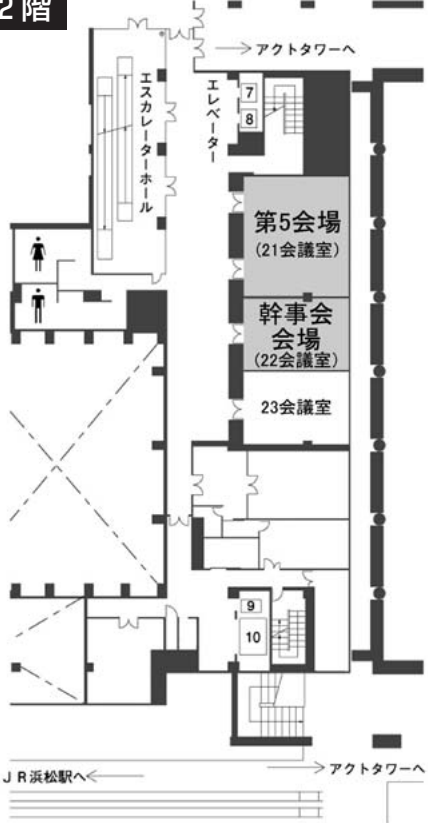
東名高速浜松インターもしくは浜松西インターより約30分。

鉄道をご利用の場合

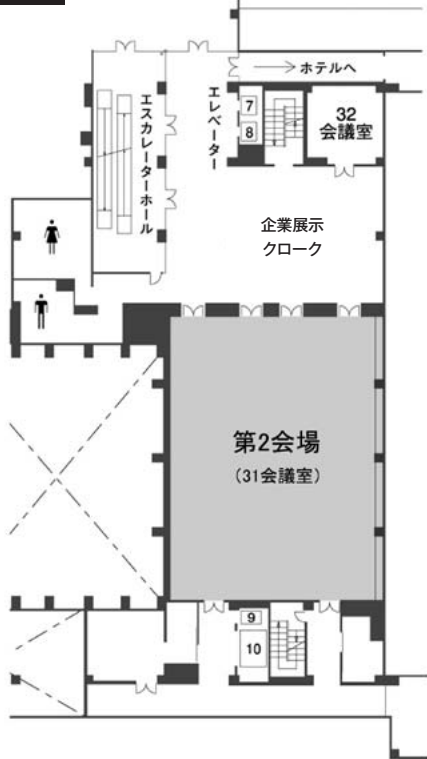
JR 浜松駅より徒歩5分。 (東京、大阪より新幹線ひかり号で約1時間30分、こだま号で約2時間名古屋より新幹線ひかり号で約35分、こだま号で約50分)

会場のご案内

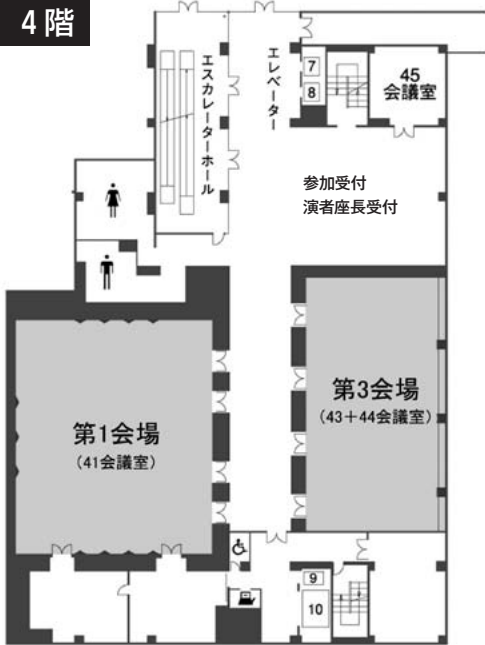
2階



3階



4階



5階



プログラム&会場早見表

	第1会場 4F 41会議室	第2会場 3F 31会議室	第3会場 4F 43+44会議室	第4会場 5F 53+54会議室	第5会場 2F 21会議室	展示会場 3F ロビー	幹事会会場 2F 22会議室	
	受付							
09:00	開会の辞							
09:30	教育講演① 【上部消化管】 09:00-10:00 講師：竹内裕也 司会：小寺泰弘	09:00-11:00	膵① 09:00-09:35	胆① 09:00-09:35	肝① 09:00-09:35			
10:00		シンポジウム① 『消化管疾患に対する低侵襲性治療の新展開』 司会：志村貴也 中村利夫	膵② 09:35-10:10	胆② 09:35-10:03	肝② 09:35-10:10			
10:30	教育講演② 【下部消化管】 10:00-11:00 講師：杉本 健 司会：荒木俊光		膵③ 10:10-10:45	小腸① 10:03-10:38	肝③ 10:10-10:52			
11:00		その他 11:00-11:35	食道① 10:45-11:13	小腸② 10:38-11:06	大腸① 10:52-11:34		幹事会 10:30-11:30	
11:30			食道② 11:13-11:41	胃・十二指腸① 11:06-11:41				
12:00	ランチョンセミナー① 11:50-12:50 講師：安井博史 司会：藤城光弘 <small>共催：小野薬品工業㈱ アリストール・マイヤーズ スタイブ㈱</small>	ランチョンセミナー② 11:50-12:50 講師：坂東英明 司会：今野弘之 <small>共催：大鵬薬品工業㈱</small>				企業 展示		
12:30								
13:00	アフタヌーンセミナー 13:00-13:50 講師：春日井邦夫 司会：古田隆久 <small>共催：マイラン EPD(株)</small>		評議員会 12:55-13:55					
14:00								
14:30	教育講演③ 【胆膵】 14:00-15:00 講師：水野伸匡 司会：廣岡芳樹	14:00-16:30	女性医師の会 14:00-14:30	胃・十二指腸② 14:00-14:35	大腸② 14:00-14:42			
15:00		シンポジウム② 『肝胆膵疾患の 予後改善を目指 した取り組みと その成果』 司会：三好広尚 水野修吾	専門医セミナー 14:40-15:40	胃・十二指腸③ 14:35-15:10	大腸③ 14:42-15:24			
15:30	教育講演④ 【肝臓】 15:00-16:00 講師：清水雅仁 司会：玄田拓哉				胃・十二指腸④ 15:10-15:45			
16:00								
16:30		閉会の辞						
17:00								

お知らせ・お願い

■支部例会のご案内

参加費：1,000円（受付 8：30～）

参加費と引換えにネームカード（参加証明書 兼 領収証）と抄録集をお渡しいたします。

■教育講演会のご案内

参加費：1,000円（午前のみ、午後のみ参加でも1,000円です。）

参加費と引換えにネームカード（兼 領収証）をお渡しいたします。

（参加には支部例会の受付が必須です。教育講演会のみ受付は出来ません。）

ネームカードに参加証明書はついていません。参加証を午前・午後に分けて別途配布いたします。

（参加証配布時間…午前の部 8：30～11：00、午後の部 13：30～16：00）

■専門医セミナーのご案内

参加費：無料（ネームカードはございません）

参加証を指定の時間に会場前にて配布いたします。

（参加証配布時間…14：10～15：40）

■評議員会のご案内

日時：令和元年6月8日（土）12：55～13：55

会場：43+44会議室（第3会場）

※昼食の用意はございません。ランチオンセミナーなどで昼食をお取りください。

■演者・座長へのご案内

演者座長受付・PC 受付…4 F ロビー

《シンポジウム司会・一般演題座長の先生方へ》

ご担当セッションの開始20分前までに「演者座長受付」へお立ち寄りください。

※各会場とも計時はいたしませんので、時間厳守をお願いします。

《シンポジウム演者・一般演題演者の先生方へ》

シンポジウム①（消化管） 口演8分 質疑応答2分 総合討論なし

シンポジウム②（肝胆膵） 口演8分 質疑応答2分 総合討論なし

一般演題 口演5分 質疑応答2分

「演者座長受付」へお立ち寄りの上、ご発表セッションの開始30分前迄に試写を済ませてください。

「演者座長受付」では「若手（研修医）」もしくは「若手（専修医）」の最終確認をさせていただきます。

※スライド枚数に制限はありませんが、発表時間を厳守してください。

■単位登録についてのご案内

専門医更新単位は学会ホームページよりご登録いただく方式となります。

学会 HP の「パーソナルページ」→「学術集会参加登録」より、支部例会・教育講演会・専門医セミナーの各参加証に記載されている番号（15桁）にて各自登録をお願いいたします。

専門医更新単位…支部例会：5単位、教育講演会：午前9単位・午後9単位、

専門医セミナー：3単位

発表要領

■ご発表の先生方へ

- * PC を使用したご発表のみといたします。
- * ご発表データの受付は、原則として USB フラッシュメモリといたします。
※バックアップ用の CD-R もご持参いただくことをお勧めいたします。

■ご発表用データ作成上の留意点

《USB メモリーまたは CD-R でのデータ持ち込みによるご発表》

1. 事務局として用意します PC は Windows、プレゼンテーションソフトは Power Point です。
2. メディアを持ち込む場合は、Windows 版 Power Point で作成されたデータのみといたします。(Power Point に標準で搭載されているフォントをご使用ください。)
3. Mac のデータは Windows 上で位置のずれや文字化けなどの不具合が生じることが多いため、本体持ち込みを推奨します。各自 Windows 上での作動確認と、Windows 用にデータ変換を行った上でのご用意をお願いいたします。
4. 動画 (movie file) がある場合は、バックアップとして各自の PC をご持参ください。
5. 液晶プロジェクターの出力解像度は、XGA (1024×768) に対応しております。
6. 音声出力は使用できませんのであらかじめご了承ください。

《PC または iPad などの持ち込みによるご発表》

1. 液晶プロジェクターとの接続は、デバイス本体にミニ Dsub15ピン外部出力コネクタが使えるものに限り、薄型 PC では特殊なコネクタ形状になっているものもありますので、必ず付属の変換アダプターを予めご確認の上、ご用意をお願いいたします。
2. 発表中やその準備中にバッテリー切れになる場合があるため、ご発表の際は必ず付属の AC アダプターをご用意ください。
3. 発表中のスクリーンセーバーや省電力機能での電源が切れないよう設定のご確認をお願いいたします。
4. 音声出力は使用できませんのであらかじめご了承ください。

《データ及び PC の受付・その他》

1. 事務局にて用意しますキーボードおよびマウス等を使用し、発表者ご自身で操作してください。
2. データ保存する前に必ずウイルスチェックを行ってください。
3. ご発表セッションの開始30分前迄に「演者座長受付」にて演題受付および動作確認をしてください。(可能な限り受付予定時間よりも早めに受付にお越しください。)
4. 発表者ツールはご使用になれません。
5. 各会場とも液晶プロジェクターでの映写です。

シンポジウム・共催セミナーのご案内

シンポジウム1 テーマ「消化管疾患に対する低侵襲性治療の新展開」

会場：第2会場

時間：9：00～11：00

司会：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 志村 貴也
藤枝市立総合病院 外科 中村 利夫

シンポジウム2 テーマ「肝胆膵疾患の予後改善を目指した取り組みとその成果」

会場：第2会場

時間：14：00～16：30

司会：藤田医科大学ばんだね病院 消化器内科 三好 広尚
三重大学大学院医学系研究科 肝胆膵・移植外科学 水野 修吾

ランチョンセミナー1 「静岡がんセンターにおける抗がん剤治療マネジメント
～胃がんにおける抗がん剤を中心に～」

会場：第1会場

時間：11：50～12：50

講師：静岡県立静岡がんセンター 消化器内科 安井 博史
司会：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 藤城 光弘
共催：小野薬品工業株式会社、ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

ランチョンセミナー2 「胃がん薬物療法 update」

会場：第2会場

時間：11：50～12：50

講師：愛知県がんセンター 薬物療法部 坂東 英明
司会：浜松医科大学 今野 弘之
共催：大鵬薬品工業株式会社

アフタヌーンセミナー 「高齢化社会における最適な便秘診療とは」

会場：第1会場

時間：13：00～13：50

講師：愛知医科大学 消化管内科 春日井邦夫
司会：浜松医科大学 臨床研究管理センター 古田 隆久
共催：マイラン EPD 合同会社

女性医師の会のご案内

会 場：第3会場（43+44会議室）

時 間：14：00～14：30

テーマ：「女性医師の働き方支援を考える」

講 師：浜松医科大学 ふじのくに女性医師支援センター
浜松医科大学 内科学第一講座

谷口千津子

金子 雅直

司 会：高山赤十字病院 内科

白子 順子

第17回専門医セミナーのご案内

会 場：第3会場

時 間：14：40～15：40

テーマ：「膵腫瘍」

司 会：浜松医科大学 外科学第二講座

坂口 孝宣

症例提示1 聖隷浜松病院 消化器内科

室久 剛

症例提示2 藤枝市立総合病院 消化器内科

大島 昭彦

討論者：静岡県立総合病院 肝胆膵外科

金本 秀行

浜松医科大学医学部附属病院 肝臓内科

川田 一仁

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

内藤 格

第41回教育講演会のご案内

会 場：第1会場

時 間：9：00～16：00

教育講演1 「食道癌集学的治療の現状と展望」

講師：浜松医科大学 外科学第二講座

竹内 裕也

司会：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学

小寺 泰弘

教育講演2 「炎症性腸疾患診療の現状と今後」

講師：浜松医科大学 内科学第一講座

杉本 健

司会：三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科学

荒木 俊光

教育講演3 「膵神経内分泌腫瘍—最近の話題」

講師：愛知県がんセンター 消化器内科部

水野 伸匡

司会：藤田医科大学 肝胆膵内科

廣岡 芳樹

教育講演4 「糖尿病・生活習慣病と肝臓病～脂肪肝からがん予防まで～」

講師：岐阜大学大学院医学系研究科 消化器病態学

清水 雅仁

司会：順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科

玄田 拓哉

※専門医更新単位

午前の部9単位、午後の部9単位です。

参加費は午前・午後合わせて1,000円（午前のみ、午後のみ参加でも1,000円）です。

午前の部の受付（8:30-11:00）

午後の部の受付（13:30-16:00）

第112回市民公開講座のご案内

日 時：令和元年6月22日（土） 13：30～16：30

会 場：磐田グランドホテル2F「平安の間」

司 会：磐田市立総合病院

鈴木 昌八

その時あわてないために
～学んでおこう！おなかの病気の最新情報～

講演1 「知っていればこわくない、食道がんの予防と治療」

講師：浜松医科大学 外科学第二講座

竹内 裕也

講演2 「知れば検査を受けたくなる、大腸がんについてのお話」

講師：磐田市立総合病院 消化器内科

山田 貴教

講演3 「肝臓病の新時代：知っていれば予防できる肝臓がんのお話」

講師：磐田市立総合病院 肝臓内科

小林 良正

講演4 「知って安心、遺伝性の消化器がんのお話」

講師：浜松医科大学附属病院 遺伝子診療部

岩泉 守哉

第41回教育講演会プログラム

第1会場

教育講演 (1) 9 : 00 - 10 : 00

司会：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 小寺 泰弘

「食道癌集学的治療の現状と展望」

浜松医科大学 外科学第二講座 竹内 裕也

教育講演 (2) 10 : 00 - 11 : 00

司会：三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科学 荒木 俊光

「炎症性腸疾患診療の現状と今後」

浜松医科大学 内科学第一講座 杉本 健

教育講演 (3) 14 : 00 - 15 : 00

司会：藤田医科大学 肝胆膵内科 廣岡 芳樹

「膵神経内分泌腫瘍—最近の話題」

愛知県がんセンター 消化器内科部 水野 伸匡

教育講演 (4) 15 : 00 - 16 : 00

司会：順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科 玄田 拓哉

「糖尿病・生活習慣病と肝臓病～脂肪肝からがん予防まで～」

岐阜大学大学院医学系研究科 消化器病態学 清水 雅仁

シンポジウム プログラム・抄録

お断わり：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部に施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

シンポジウム 1

第 2 会場

9 : 00 ~ 11 : 00

司 会 : 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 志村 貴也
藤枝市立総合病院 外科 中村 利夫

「消化管疾患に対する低侵襲性治療の新展開」

- S1-1 食道癌化学放射線療法後局所遺残・再発へのレザフィリン®による光線力学療法の検討
¹浜松医科大学 内科学第一講座、²浜松医科大学 光学医療診療部
○石田 夏樹¹、大澤 恵²、杉本 健¹
- S1-2 早期胃癌に対するセンチネルリンパ節生検による個別化胃癌手術
¹浜松医科大学 周術期等生活機能支援学講座、
²浜松医科大学 外科学第二講座、
³浜松医科大学医学部附属病院 光学医療診療部
○平松 良浩^{1,2}、大澤 恵³、竹内 裕也²
- S1-3 当院における胃 ESD 後出血症例の検討
高山赤十字病院 内科
○宇野 由佳里、高田 淳、白子 順子
- S1-4 当院における十二指腸 ESD の治療成績の検討
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学
○尾関 貴紀、志村 貴也、片岡 洋望
- S1-5 大腸憩室出血に対する高濃度バリウム充填療法の再出血予防効果
藤田医科大学 消化管内科
○前田 晃平、鎌野 俊彰、大宮 直木
- S1-6 当院における小型大腸ポリープに対する Cold snare polypectomy の検討
浜松医療センター 消化器内科
○尾上 峻也、栗山 茂、金岡 繁
- S1-7 当院における10mm 未満の大腸ポリープに対する Cold polypectomy のサイズ別治療成績の検討
¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、
²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部
○久野 剛史¹、山村 健史²、藤城 光弘¹

- S1-8 当科の経験から検討する Cold polypectomy を含めた適切なポリープ摘除法選択
磐田市立総合病院 消化器内科
○浅井 雄介、山田 貴教、齋田 康彦
- S1-9 cold polypectomy を施行した早期大腸癌症例の検討
国立病院機構 名古屋医療センター 消化器科
○宇仁田 慧、島田 昌明、岩瀬 弘明
- S1-10 下部直腸腫瘍における一時的人工肛門非造設腹腔鏡超低位前方切除術の検討
浜松医科大学 外科学第二講座
○倉地 清隆、山本 真義、竹内 裕也
- S1-11 大腸悪性狭窄に対して内視鏡的ステント留置を行った症例の検討
聖隷浜松病院 消化器内科
○杉浦 喜一、芳澤 社、細田 佳佐

シンポジウム 2

第 2 会場

14:00～16:30

司 会：藤田医科大学ばんだね病院 消化器内科

三好 広尚

三重大学大学院医学系研究科 肝胆膵・移植外科学

水野 修吾

「肝胆膵疾患の予後改善を目指した取り組みとその成果」

- S2-1 外来待合での肝疾患患者へのチェックシートを用いた痒み調査の有用性
浜松医療センター 消化器内科
○大庭 行正、高鳥 真吾、影山 富士人
- S2-2 門脈圧亢進症患者における B-RTO および PSE 治療前後の肝予備能の検討
¹名古屋市立大学病院 消化器・代謝内科学、
²名古屋市立大学大学院医学研究科 病態医科学
○名倉 義人¹、松浦 健太郎¹、田中 靖人²
- S2-3 C 型慢性肝疾患に対するグレカプレビル／ピブレンタスビル併用療法の治療成績と治療不成功例に対する耐性変異の検討
¹浜松医科大学 肝臓内科、²磐田市立総合病院 肝臓内科
○太田 和義¹、小林 良正²、川田 一仁¹
- S2-4 DAA による C 型肝炎ウイルス駆除後の AFP と経時的肝硬度測定による肝発癌対策と予後
国立病院機構 名古屋医療センター 消化器科
○浦田 登、平嶋 昇、島田 昌明
- S2-5 慢性膵炎におけるサルコペニアと膵消化酵素補充療法の有用性
¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、
²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部
○鈴木 博貴¹、廣岡 芳樹²、藤城 光弘¹
- S2-6 ナイチノールバスケットカテーテルを用いた膵石治療の有用性
藤田医科大学ばんだね病院 消化器内科
○山本 智支、乾 和郎、三好 広尚
- S2-7 難治性胆管空腸吻合部狭窄に対する Radial incision and cutting 法
愛知医科大学 肝胆膵内科
○井上 匡央、伊藤 清顕、米田 政志

- S2-8 磐田膵がん早期診断プロジェクトの立ち上げと現況
磐田市立総合病院 消化器内科
○金子 雅直、齋田 康彦、山田 貴教
- S2-9 当院における切除不能胆道癌に対する GC 療法の治療成績
豊川市民病院 消化器内科
○成田 幹誉人、安部 快紀、佐野 仁
- S2-10 当院における切除不能膵癌に対する GEM+nabPTX 併用療法および FOLFIRINOX 療法の成績
豊橋市民病院 消化器内科
○加納 佑一、松原 浩、浦野 文博
- S2-11 FOLFIRINOX 不応切除不能進行膵癌に対する2nd-line Gemcitabine plus nab-Paclitaxel 療法の有用性
岐阜大学医学部附属病院 第一内科
○三田 直樹、岩下 拓司、清水 雅仁
- S2-12 切除不能進行膵癌に対する新規化学療法の有効性・安全性に関する検討
岐阜県総合医療センター 消化器内科
○吉田 健作、丸田 明範、岩田 圭介
- S2-13 浸潤性膵管癌の根治手術症例における術前治療の臨床的意義
—GEM vs. S1/GEM-basedchemoradiotherapy の組織学的効果と予後—
三重大学医学部 肝胆膵・移植外科
○堯天 一亨、水野 修吾、武内 泰司郎
- S2-14 局所進行膵癌に対する gemcitabine+S1併用放射線化学療法の予後予測：
EUS-FNAB 検体中 hENT1・DPD 発現と予後との関連性
¹三重大学医学部 消化器・肝臓内科、²三重大学医学部 肝胆膵・移植外科
○山田 玲子¹、竹井 謙之¹、伊佐地 秀司²
- S2-15 BR 膵癌に対する FOLFIRINOX 療法を用いた術前化学療法の治療反応性および遠隔転移を予測する治療前画像因子の同定
—米国 high volume center における画像解析の経験から—
¹名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学、
²Division of Gastroenterology and Hepatology, Mayo Clinic, Rochester, Minnesota, USA、
³金沢大学 放射線科、
⁴Department of Radiology, Mayo Clinic, Rochester, Minnesota, USA
○堀 寧^{1,2}、井上 大^{3,4}、内藤 格¹

一般演題 プログラム

お断わり：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部に施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

一般演題

第2会場

11:00～11:35 その他

座長 旭労災病院 消化器科 齋田 康彦

01 保存的に治療し得た伝染性単核球症による非外傷性脾破裂の1例

若手 静岡市立静岡病院 消化器内科

(研修医) ○上田 駿介、黒石 健吾、武田 実莉、木村 領佑、早川 諒祐、佐野 泰樹、
河合 歩、鈴木 博貴、近藤 貴浩、星野 勝一、濱村 啓介、田中 俊夫、
小柳津 竜樹

02 持続する下痢で発症したコリン作動性クリーゼの1例

若手 一宮市立市民病院

(専修医) ○恩田 奈央子、高田 直樹、梶原 彰、間下 恵里奈、坪内 達郎、松浦 倫三郎、
側島 友、平松 武、金森 信一、水谷 恵至、山中 敏弘

03 腹痛を主訴に来院した TAFRO 症候群の1例

若手 ¹トヨタ記念病院 消化器内科、²トヨタ記念病院 内科

(研修医) ○長屋 龍太郎¹、村山 陸¹、鈴木 貴久¹、三宅 忍幸¹、高橋 秀和¹、
澤口 洋視¹、加藤 真子²、物江 真司²

04 多発脾腫瘍を認め脾摘出術を行い脾 Sclerosing angiomatoid nodular transformation、
脾 peliosis の合併と診断した一例

若手 名古屋市立西部医療センター

(専修医) ○富田 優作、山東 元樹、山口 彩奈、小野 聡、田中 翔、寺島 明里、
内田 絵理香、野村 智史、小島 尚代、平野 敦之、森 義徳、木村 吉秀、
土田 研司、妹尾 恭司

05 保存的加治療により軽快した副脾梗塞が疑われた左側腹部痛の一例

¹磐田市立総合病院 消化器内科、²磐田市立総合病院 肝臓内科

○志村 恵理¹、山田 貴教¹、吹田 恭一¹、梅村 昌弘¹、浅井 雄介¹、
金子 雅直¹、間瀬 裕行¹、辻 敦¹、高橋 百合美²、笹田 雄三¹、齋田 康彦¹、
小林 良正²

一 般 演 題

第3会場

09:00～09:35 膝①

座長 浜松医科大学 外科学第二講座 森田 剛文

06 発生前後の経過を画像で追うことができたセフトリアキソンによる胆石性膵炎の一例

若手 ¹磐田市立総合病院 消化器内科、²磐田市立総合病院 肝臓内科

(専修医) ○吹田 恭一¹、山田 貴教¹、梅村 昌宏¹、志村 恵理¹、金子 雅直¹、
間測 裕行¹、辻 敦¹、高橋 百合美²、笹田 雄三¹、小林 良正²

07 当院で経験した2型自己免疫性膵炎の2例

若手 聖隷浜松病院 消化器内科

(専修医) ○吉井 元、芳澤 社、杉浦 喜一、丹羽 智之、山田 洋介、山中 力行、
木次 健介、宮津 隆裕、木全 政晴、室久 剛、長澤 正通、細田 佳佐

08 Disconnected pancreatic duct syndrome を合併した、重症薬剤性膵炎の一例

静岡市立清水病院 消化器内科

○伊藤 達弘、小池 弘太、池田 誉、高柳 泰宏、窪田 裕幸

09 高脂血症性膵炎の1例

若手 刈谷豊田総合病院 内科

(専修医) ○二村 侑歩、中江 康之、浜島 英司、神岡 諭郎、仲島 さより、
神田 裕大、飛田 恵美子、山本 崇史、竹内 一訓、宮地 洋平、
福沢 一馬、井本 正巳

10 内視鏡的治療で救命しえた重症膵炎に伴う膵液瘻の1例

若手 浜松医療センター 消化器内科

(研修医) ○草間 大輔、影山 富士人、山田 景子、鈴木 未緒、江上 貴俊、
尾上 峻也、大庭 行正、高鳥 真吾、佐原 秀、栗山 茂、岩岡 泰志、
金岡 繁

11 膵頭部癌に対する化学療法長期奏功中に発症した急性閉塞性化膿性膵管炎の1例

若手

¹磐田市立総合病院 消化器内科、²磐田市立総合病院 肝臓内科

(専修医)

○平野 雄一¹、山田 貴教¹、吹田 恭一¹、志村 恵理¹、梅村 昌宏¹、
浅井 雄介¹、金子 雅直¹、間瀬 裕行¹、辻 敦¹、高橋 百合美²、
笹田 雄三¹、小林 良正²、齋田 康彦¹

12 Crohn 病を合併した局所進行切除不能膵癌に対して集学的治療を行った1例
～治療戦略を中心に～

¹浜松医科大学 外科学第二講座、²藤枝市立総合病院 消化器内科、

³藤枝市立総合病院 外科

○村木 隆太¹、坂口 孝宣¹、北嶋 諒¹、古橋 暁¹、木内 亮太¹、
武田 真¹、平出 貴乗¹、森田 剛文¹、大畠 昭彦²、前間 篤³、
竹内 裕也¹

13 乳癌原発の転移性膵腫瘍に対して EUS-FNA が有用であった1例

若手

静岡市立静岡病院 消化器内科

(専修医)

○木村 領佑、濱村 啓介、早川 諒祐、佐野 泰樹、河合 歩、鈴木 博貴、
近藤 貴浩、黒石 健吾、星野 勝一、田中 俊夫、小柳津 竜樹

14 膵尾部に局限した自己免疫性膵炎 (AIP) の1例

若手

JCHO 四日市羽津医療センター

(専修医)

○福井 淑崇、中島 滋人、阪口 亮平、樋口 国博、中川 直樹、高司 智史

15 若年男性の膵型十二指腸乳頭括約筋機能不全に対し EST が有効であった一例

若手

安城更生病院 消化器内科

(専修医)

○山中 裕貴、林 大樹朗、宇野女 慎二、尾崎 玄、鈴木 貴也、
安藤 雅能、近藤 重明、浅井 清也、市川 雄平、石原 誠、細井 努、
竹内 真実子

16 von Hippel-Lindau 病に合併した膝神経内分泌腫瘍の1例

藤田医科大学 肝胆膝内科

○中野 卓二、橋本 千樹、川部 直人、中岡 和徳、大城 昌史、越智 友花、
倉下 貴光、高村 知希、宮地 小百合、宮地 洋平、三井 有紗、廣岡 芳樹、
吉岡 健太郎

17 Rhabdoid 形質を有する膝未分化癌の1例

岡崎市民病院

○水野 史崇、藤田 孝義、平松 美緒、森 裕、山田 弘志、飯塚 昭男

18 GEM + nabPTX が著効した局所進行膝癌の一例

富士宮市立病院

○兼子 直也、佐藤 辰貴、高橋 賢一、七里 頼子、井上 照彬、森 雅史

19 膝嚢胞周囲の炎症を契機に増大する嚢胞内結節を認めた膝粘液性嚢胞腺癌の
1切除例

順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科

○佐藤 祥、富嶋 享、池田 裕至、林田 翔、高橋 翔、天野 希、村田 礼人、
甘楽 裕徳、佐藤 俊輔、松本 紘平、嶋田 裕慈、飯島 克順、玄田 拓哉

20 ソナゾイド造影併用超音波内視鏡下穿刺吸引術が診断に有用であった
膝頭部粘液癌の1例

¹静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科、²静岡県立静岡がんセンター 肝胆膝外科、

³静岡県立静岡がんセンター 病理診断科

○佐藤 辰宣¹、石渡 裕俊¹、佐藤 純也¹、金子 淳一¹、藪内 洋平¹、
岸田 圭弘¹、吉田 将雄¹、伊藤 紗代¹、川田 登¹、今井 健一郎¹、
角嶋 直美¹、滝沢 耕平¹、堀田 欣一¹、松林 宏行¹、上坂 克彦²、
佐々木 恵子³、小野 裕之¹

21 全身状態不良なアルコール依存症患者に発生した急性壊死性食道炎の2例

若手 JA 静岡厚生連遠州病院

(専修医) ○稲垣 圭佑、竹内 靖雄、小林 郁美、高橋 悟、西野 真史、高垣 航輔、
白井 直人、梶村 昌良

22 粘膜下腫瘍様の形態を呈し、診断に難渋した早期食道癌の1例

若手 ¹聖隷浜松病院 消化器内科、²聖隷浜松病院 上部消化管外科、

(専修医) ³聖隷健康診断センター

○大城 恵吾¹、丹羽 智之¹、山田 洋介¹、山中 力行¹、杉浦 喜一¹、
宮津 隆裕¹、木次 健介¹、木全 政晴¹、芳澤 社¹、室久 剛¹、長澤 正通¹、
細田 佳佐¹、鈴木 一史²、吉川 裕之³

23 粘膜下層剥離術にて切除し得た食道顆粒細胞腫の1例

若手 ¹愛知県厚生連農業協同組合連合会 海南病院 消化器内科、

(専修医) ²愛知県厚生連農業協同組合連合会 海南病院 腫瘍内科

○山田 訓也¹、加賀 充朗¹、大岩 恵祐¹、橋詰 清孝¹、石川 大介¹、國井 伸¹、
渡邊 一正¹、奥村 明彦¹、宇都宮 節夫²

24 縦隔内腭仮性嚢胞により食道狭窄、左主気管支瘻に至った1例

¹愛知県がんセンター 消化器外科、²愛知県がんセンター 消化器内科

○末永 泰人¹、檜垣 栄治¹、細井 敬泰¹、安部 哲也¹、奥野 正隆¹、
大城 泰平¹、夏目 誠治¹、木下 敬史¹、伊藤 友一¹、三澤 一成¹、
千田 嘉毅¹、小森 康司¹、伊藤 誠二¹、原 和生²、清水 泰博¹

25 内視鏡的治療で治癒しえた異所性胃粘膜由来の頸部食道腺癌の1例

¹豊橋市民病院 消化器内科、²豊橋市民病院 病理科

○池上 脩二¹、坂巻 慶一¹、内藤 岳人¹、松原 浩¹、山本 英子¹、
溝上 雅也¹、高田 善久¹、樋口 道雄¹、加納 佑一¹、小木曾 拓也¹、
浦野 文博¹、前多 松喜²

26 5-FU に起因する高アンモニア血症を来した食道癌の1例

若手 安城更生病院 消化器内科

(専修医) ○尾崎 玄、竹内 真実子、宇野女 慎二、山中 裕貴、鈴木 貴也、安藤 雅能、
近藤 重明、浅井 清也、市川 雄平、林 大樹朗、石原 誠、細井 努

27 食道病変の発見で診断された食道サルコイドーシスの一例

若手 ¹聖隷浜松病院 消化器内科、²聖隷浜松病院 病理科

(専修医) ○丹羽 智之¹、杉浦 喜一¹、山田 洋介¹、山中 力行¹、木次 健介¹、
宮津 隆裕¹、木全 政晴¹、芳澤 社¹、室久 剛¹、長澤 正通¹、細田 佳佐¹、
新井 義文²、大月 寛郎²

28 EUS-FNA 後に縦隔膿瘍を合併したサルコイドーシスの一例

松波総合病院 消化器内科

○河口 順二、木村 有志、中西 孝之、浅野 剛之、早崎 直行、樋口 正美、
伊藤 康文、田上 真

一般演題

第4会場

09:00～09:35 胆①

座長 名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 川嶋 啓揮

29 細径内視鏡を用いた直接胆道鏡が有用であった臍頭十二指腸切除後肝内結石の1例
若手 静岡県立総合病院

(専修医) ○河嶋 健、寺田 修三、武田 昌大、浅原 和久、大津 卓也、増井 雄一、
榎田 浩平、松田 昌範、板井 良輔、川合 麻実、遠藤 伸也、黒上 貴史、
白根 尚文、大野 和也、川口 真矢

30 EGBS 閉塞により横隔膜下膿瘍形成を伴った急性胆嚢炎の一例
若手 ¹藤枝市立総合病院 消化器内科、²藤枝市立総合病院 外科

(研修医) ○佐藤 大輝¹、星野 弘典¹、吉井 重人¹、景岡 正信¹、大島 昭彦¹、
寺井 智宏¹、山本 晃大¹、矢野 庄悟¹、山田 裕¹、東 正樹²、中村 利夫²、
丸山 保彦¹

31 胆嚢管が肝右葉前区域肝管の胆汁流路となっていた胆道走行変異の1例
¹新城市民病院 外科、²新城市民病院 総合診療科

○横井 佳博¹、金子 猛¹、沢柳 智樹¹、中村 一平²、梅村 将成¹、
綿引 洋一¹

32 胆嚢床および胆嚢内出血をきたした急性胆嚢炎の一例
焼津市立総合病院 消化器内科

○萬治 福匡、佐野 宗孝、寺澤 康之、渡邊 幸弘、山形 真基、川崎 真佑、
真鍋 藍璃

33 多隔壁胆嚢の1例

¹稲沢市立病院 消化器内科、²名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○小川 和昭¹、鈴木 孝弘¹、名倉 明日香¹、坂田 豊博¹、大野 栄三郎²

- 34 腹腔鏡下総胆管切石術における Yag レーザーの使用経験
(微細結石遺残疑いによる遅発性横隔膜下膿瘍の報告)

若手 富士宮市立病院 外科
(専修医) ○阿久津 友洋、奥村 拓也

- 35 胆道出血を契機に冠動脈瘤破裂と診断した一例

若手 岐阜県総合医療センター 消化器内科
(専修医) ○嶋田 貴仁、岩田 圭介、永野 淳二、吉田 泰之、入谷 壮一、吉田 健作、
丸田 明範、寺倉 大志、安藤 暢洋、山崎 健路、清水 省吾、杉原 潤一

- 36 造影 EUS が診断に有用であった胆管内乳頭状腫瘍の一例

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

○青木 聡典¹、廣岡 芳樹²、川嶋 啓揮¹、大野 栄三郎¹、石川 卓哉¹、
田中 浩敬¹、酒井 大輔¹、飯田 忠¹、西尾 亮¹、鈴木 博貴¹、植月 康太¹、
八鹿 潤¹、山田 健太¹、芳川 昌功¹、宣保 憲明¹、藤城 光弘¹

- 37 Choledochocoele 内に発生した胆管腺腫の一例

藤枝市立総合病院 消化器内科

○星野 弘典、景岡 正信、大島 昭彦、吉井 重人、寺井 智宏、山本 晃大、
矢野 庄悟、山田 裕、丸山 保彦

- 38 高齢で初発した中腸回転異常症に合併した十二指腸空腸移行部狭窄症の1例
静岡県立総合病院
○板井 良輔、浅原 和久、大津 卓也、増井 雄一、榎田 浩平、大島 典彦、
松田 昌範、川合 麻実、寺田 修三、遠藤 伸也、黒上 貴史、白根 尚文、
川口 真矢、大野 和也
- 39 体外衝撃波結石破碎術（ESWL）を用い非観血的に加療した胆石イレウスの一例
¹菊川市立総合病院 外科、²菊川市立総合病院 消化器内科
○内山 隆¹、林 良郎¹、中村 光一¹、久保田 修¹、大貫 義則¹、芹澤 亜紗美²、
石橋 るり²、二見 肇²
- 40 保存的加療により軽快したメッケル憩室炎の一例
東海病院 消化器内科
○北村 雅一、丸田 真也、近藤 真也、田中 達也、植月 有希子、末澤 誠朗
- 41 腹部超音波検査で確認し得た日本海裂頭条虫症の一例
若手 済生会松阪総合病院 内科
(専修医) ○服部 愛司、河俣 浩之、澤井 翔馬、大和 浩乃、田中 隆光、紅林 真理絵、
田原 雄一、青木 雅俊、福家 洋之、橋本 章、脇田 喜弘、清水 敦哉
- 42 急激な体重減少をきたした Olmesartan-associated sprue-like enteropathy の一例
若手 岐阜大学医学部附属病院 第一内科
(専修医) ○田口 大輔、岩田 翔太、荒尾 真道、水谷 拓、小澤 範高、久保田 全哉、
井深 貴士、白木 亮、荒木 寛司、清水 雅仁

- 43 腹腔鏡手術を施行した腸間膜動静脈奇形を合併した小腸 GIST の1症例
静岡県立総合病院 消化器外科
○石松 久人、小坂 隼人、大島 健志、間 浩之、大端 考、渡邊 昌也、
金本 秀行、大場 範行、高木 正和
- 44 脳梗塞に対して血管治療後に腫瘍内出血をきたした小腸 GIST の1例
若手 濟生会松阪総合病院 外科
(専修医) ○渡邊 大和、川北 航平、奥田 善大、河埜 道夫、近藤 昭信、田中 穰、
長沼 達史
- 45 当院における小腸悪性腫瘍
若手 聖隷三方原病院 外科
(専修医) ○鍵山 大起、北條 真鈴、西尾 公佑、原田 仁、丸山 翔子、山川 純一、
木村 泰生、藤田 博文
- 46 原発性小腸腺癌6切除例
浜松医療センター 消化器外科
○田村 浩章、西脇 由朗、立田 協太、宮崎 真一郎、大菊 正人、原田 岳、
林 忠毅、金井 俊和

47 骨髄異形成症候群に対し臍帯血移植施行しGVHDの治療中にCMV胃炎を
発症した1例

若手 浜松医療センター 消化器内科

(専修医) ○武部 友寛、山田 景子、江上 貴俊、尾上 峻也、大庭 行正、佐原 秀、
栗山 茂、岩岡 泰志、影山 富士人、金岡 繁

48 高度な消化器症状を伴うIgA血管炎に対して、ステロイドパルスを行った一例
聖隷浜松病院 消化器内科

○山中 力行、丹羽 智之、山田 洋介、杉浦 喜一、宮津 隆裕、
木次 健介、木全 政晴、芳澤 社、室久 剛、長澤 正通、細田 佳佐

49 カテーテルアブレーションにより急性胃拡張をきたした2例

若手 愛知医科大学 消化管内科

(専修医) ○高濱 卓也、山口 純冶、大西 賢多朗、田代 崇、西村 尚子、
鈴木 真名美、杉山 智哉、海老 正秀、舟木 康、小笠原 尚高、
佐々木 誠人、春日井 邦夫

50 術前診断にて神経内分泌腫瘍が疑われた胃グロームス腫瘍の一例

若手 ¹浜松医科大学 内科学第一講座 消化器内科、²浜松医科大学 外科学第一講座、
(専修医) ³浜松医科大学 外科学第二講座

○甲田 恵¹、谷 伸也¹、魚谷 貴洋¹、山出 美穂子¹、濱屋 寧¹、
岩泉 守哉¹、古田 隆久¹、大澤 恵¹、小野田 貴信²、
菊池 寛利³、平松 良浩³、竹内 裕也³、杉本 健¹

51 心源性小脳梗塞加療中に発症し、保存的に加療し得た門脈ガス血症を伴う胃気腫症
の1例

若手 済生会松阪総合病院 内科

(研修医) ○澤井 翔馬、橋本 章、大和 浩乃、服部 愛司、田中 隆光、紅林 真理絵、
青木 雅俊、福家 洋之、河俣 浩之、脇田 喜弘、清水 敦哉

52 当科での PTEG の使用経験

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学

○田中 克仁、神田 光郎、小林 大介、田中 千恵、園原 史訓、
高見 秀樹、服部 憲史、林 真路、山田 豪、中山 吾郎、小池 聖彦、
藤原 道隆、小寺 泰弘

53 前医との病理診断が異なり、診断的 ESD を施行した *H. Pylori* 潰瘍の一例

¹磐田市立総合病院 消化器内科、²磐田市立総合病院 肝臓内科

○梅村 昌宏¹、山田 貴教¹、吹田 恭一¹、志村 恵理¹、浅井 雄介¹、
間瀬 裕行¹、金子 雅直¹、辻 敦¹、高橋 百合美²、笹田 雄三¹、
小林 良正²、齋田 康彦¹

54 緩和医療における悪性胃十二指腸狭窄症例に対する Niti-S 胃十二指腸用ステント留置後の栄養状態と予後の検討

国立病院機構 名古屋医療センター 消化器科

○恒川 卓也、島田 昌明、平嶋 昇、斎藤 雅之、近藤 尚、
浦田 登、宇仁田 慧、近藤 高、田中 大貴、岩瀬 弘明

55 Post-ESD electro coagulation syndrome と誤嚥性肺炎の鑑別におけるプロカルシトニン測定の有用性

岐阜大学医学部附属病院 第一内科

○荒尾 真道、岩田 翔太、田口 大輔、水谷 拓、小澤 範高、
久保田 全哉、井深 貴士、荒木 寛司、清水 雅仁

56 若年者に発症し特殊な形態を呈した Epstein-Barr virus (EBV) 関連食道胃接合部癌の1例

¹刈谷豊田総合病院 内科、²刈谷豊田総合病院 病理診断科

○神田 裕大¹、神岡 諭郎¹、濱島 英司¹、中江 康之¹、仲島 さより¹、
山本 崇文¹、竹内 一訓¹、福沢 一馬¹、吉川 幸愛¹、二村 侑歩¹、
光松 佑時¹、井本 正巳¹、伊藤 誠²

14:35～15:10 胃・十二指腸③

座長 三重県立総合医療センター 消化器内科 井上 英和

57 超高齢者における早期胃癌のマネジメント

若手 朝日大学病院 消化器内科

(専修医) ○林 完成、安田 剛士、中畑 由紀、安田 由里子、尾松 達司、
大洞 昭博、小島 孝雄、八木 信明

58 内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) 後追加手術にてリンパ節転移が判明した
EBV 関連リンパ球浸潤胃癌の1例

若手 ¹磐田市立総合病院 消化器内科、²磐田市立総合病院 肝臓内科

(専修医) ○山田 健太¹、山田 貴教¹、吹田 恭一¹、梅村 昌宏¹、志村 恵理¹、
浅井 雄介¹、金子 雅直¹、間瀬 裕行¹、辻 敦¹、高橋 百合美²、
笹田 雄三¹、小林 良正²、齋田 康彦¹

59 十二指腸水平脚部腫瘍に対して完全腹腔鏡下十二指腸分節切除を行った3例

若手 藤田医科大学 総合消化器外科

(専修医) ○辻村 和紀、菊地 健司、鈴木 和光、松尾 一勲、鶴 安浩、
後藤 愛、中村 謙一、須田 康一、稲葉 一樹、花井 恒一、
杉岡 篤、宇山 一朗

60 当院における消化管粘膜下腫瘍に対する診断・治療方針

社会医療法人宏潤会 大同病院

○菊池 正和、白水 将憲、田島 万莉、金沢 哲弘、柳瀬 成希、
南 正史、水野 創太、榊原 聡介、下郷 友弥、印牧 直人、
野々垣 浩二

61 SOX 療法による術前補助化学療法により、pCR が得られた進行胃がんの一例

¹聖隷沼津病院 外科、²菊川市立総合病院 外科

○大石 康介¹、丸尾 祐司¹、大石 公男¹、那須野 寛成¹、芹沢 淳¹、
内山 隆²、大貫 義則²

62 胃 MALT リンパ腫寛解後に早期胃癌を合併した1例

聖隷三方原病院 外科

○原田 仁、藤田 博文、鍵山 大起、北條 真鈴、西尾 公佑、
丸山 翔子、野毛 誠示、山川 純一、木村 泰生、萩野 和功

63 生検診断困難でESDにて確定診断し得た胃粘膜下腫瘍様形態を呈した異所性胃腺由来進行胃癌の1例

藤田医科大学 消化器内科

○寺田 剛、田原 智満、船坂 好平、小山 恵司、山田 日向、
吉田 大、尾崎 隼人、前田 晃平、大森 崇史、堀口 徳之、城代 康貴、
小村 成臣、大久保 正明、鎌野 俊彰、長坂 光夫、中川 義仁、
柴田 知行、大宮 直木

64 化学療法単独により、原発巣の組織学的消失が確認された胃癌の2例

若手

聖隷浜松病院 消化器内科

(研修医)

○大田 一青、丹羽 智之、山田 洋介、杉浦 喜一、山中 力行、
宮津 隆裕、木次 健介、木全 政晴、芳澤 社、室久 剛、長澤 正通、
細田 佳佐

65 皮膚病変及び胃病変の生検により印環細胞が検出され、確定診断が困難であった転移性胃癌の一例

若手

富士宮市立病院

(専修医)

○佐藤 辰貴、高橋 賢一、七里 頼子、井上 照彬、兼子 直也、森 雅史

66 胃癌による癌性髄膜炎の3例

聖隷浜松病院 消化器内科

○木全 政晴、丹羽 智之、山田 洋介、杉浦 喜一、山中 力行、宮津 隆裕、
木次 健介、芳澤 社、室久 剛、長澤 正通、細田 佳佐

一般演題

第5会場

09:00～09:35 肝①

座長 磐田市立総合病院 肝臓内科 小林 良正

67 市販食肉による経口感染が疑われた E 型肝炎の2例

若手 浜松医療センター 消化器内科

(専修医) ○玉腰 裕規、影山 富士人、鈴木 美緒、江上 貴俊、山田 景子、
尾上 竣也、大庭 行正、高鳥 真吾、佐原 秀、栗山 茂、岩岡 泰志、
金岡 繁

68 ステロイド抵抗性で治療に難渋した薬物起因性自己免疫性肝炎の1例

若手 浜松医科大学 肝臓内科

(専修医) ○米倉 孝、山崎 哲、千田 剛士、山下 真帆、伊藤 潤、太田 和義、
下山 真、則武 秀尚、川田 一仁

69 肝機能異常を呈した鉛中毒の一例

若手 豊川市民病院 消化器内科

(専修医) ○稲垣 勇輝、安部 快紀、的屋 奨、小林 由花、成田 幹誉人、
柴田 俊輔、岩井 朋洋、大山 展、宮木 知克、佐野 仁

70 肝嚢胞出血に伴う肝嚢胞破裂の一例

若手 ¹市立島田市民病院 総合診療科、²市立島田市民病院 消化器内科、

(研修医) ³浜松医科大学医学部附属病院 肝臓内科

○清塚 憲太郎¹、渡邊 晋也²、松下 雅広²、金山 広和²、花岡 智彦²、
竹下 悠²、松本 萌²、川田 一仁³

71 経皮的ドレナージにより治療した胆管交通性の肝嚢胞破裂の1例

若手 鈴鹿回生病院 消化器内科

(専修医) ○鈴木 寛人、堀池 真一郎、大内 祐介、村嶋 佑美、田野 俊介、
多喜 裕子

09:35～10:10 肝②

座長 順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科 甘樂 裕徳

72 偶発的に指摘された低酸素血症から肝肺症候群と診断したアルコール性肝硬変の一例

若手 浜松医科大学医学部附属病院 肝臓内科

(専修医) ○玉腰 裕規、下山 真、山下 真帆、高鳥 真吾、伊藤 潤、
太田 和義、山崎 哲、千田 剛士、則武 秀尚、川田 一仁

73 B型急性肝炎による急性肝不全非昏睡型にEvans症候群が合併した1例

若手 ¹刈谷豊田総合病院 内科、²刈谷豊田総合病院 病理診断科

(研修医) ○光松 佑時¹、仲島 さより¹、浜島 英司¹、神岡 諭男¹、
中江 康之¹、神田 裕大¹、飛田 恵美子¹、山本 崇文¹、
竹内 一訓¹、宮地 洋平¹、福沢 一馬¹、井本 正巳¹、
伊藤 誠²

74 慢性化を来したGenotype CのB型急性肝炎の1例

掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター 消化器内科

○高柳 正弘、小野 幸矢、坂井 圭介、大島 浩嗣

75 治療の機会に恵まれずに経過したC型慢性肝炎が、非代償性肝硬変にまで進展したのちにHCVの自然排除に至った1例

若手 ¹市立島田市民病院 消化器内科、²浜松医科大学 肝臓内科

(専修医) ○松本 萌¹、竹下 悠¹、花岡 智彦¹、渡邊 晋也¹、金山 広和¹、
松下 雅広¹、川田 一仁²

76 薬剤性肝障害を契機に50歳代で発見されたWilson病の一例

若手 ¹済生会松阪総合病院

(研修医) ○中嶋 麻有里¹、清水 敦哉¹、大和 浩乃¹、服部 愛司¹、
田中 隆光¹、紅林 真理絵¹、田原 雄一¹、青木 雅俊¹、
福家 洋之¹、河俣 浩之¹、橋本 章¹、脇田 喜弘¹

- 77 肝癌 RFA 後局所再発と鑑別困難であった肝炎症性肉芽の一切除例
若手 静岡市立静岡病院 消化器内科
(専修医) ○武田 実莉、星野 勝一、上田 駿介、早川 諒祐、木村 領佑、
佐野 泰樹、河合 歩、鈴木 博貴、近藤 貴浩、黒石 健吾、
濱村 啓介、高橋 好朗、田中 俊夫、小柳津 竜樹
- 78 原発性胆汁性胆管炎に合併した肝血管筋脂肪腫の1例
若手 順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科
(専修医) ○池田 裕至、村田 礼人、林田 翔、高橋 翔、佐藤 祥、天野 希、
甘楽 裕徳、佐藤 俊輔、嶋田 裕慈、飯島 克順、玄田 拓哉
- 79 肝 MCN と IPNB の鑑別に苦慮した肝嚢胞性病変の一例
若手 三重県立総合医療センター
(専修医) ○島田 康彬、白木 克哉、井上 英和、大矢 由美、森谷 勲、
山中 豊、菅 大典、西浦 祐貴、水谷 広樹、中澤 祐一
- 80 化学療法により救命できた肝臓原発悪性リンパ腫の1例
若手 社会医療法人宏潤会 大同病院 消化器内科
(専修医) ○田島 万莉、菊池 正和、白水 将憲、金沢 哲広、水野 創太、
柳瀬 成希、南 正史、榊原 聡介、下郷 友弥、印牧 直人、
野々垣 浩二
- 81 当科におけるレンビマの初期使用経験
¹磐田市立総合病院 肝臓内科、²磐田市立総合病院 消化器内科
○高橋 百合美¹、小林 良正¹、吹田 恭一²、志村 恵理²、
梅村 昌宏²、浅井 雄介²、金子 雅直²、間瀬 裕行²、辻 敦²、
山田 貴教²、笹田 雄三²、齋田 康彦²
- 82 C 型肝炎ウイルス持続陰性化確認後3年目に発生した細胆管細胞癌の1例
三重大学 肝胆膵・移植外科
○小松原 春菜、村田 泰洋、早崎 碧泉、藤井 武宏、飯澤 祐介、
加藤 宏之、種村 彰洋、栗山 直久、安積 良紀、岸和田 昌之、
水野 修吾、白井 正信、櫻井 洋至、伊佐地 秀司

83 好酸球性胃腸炎の一例

浜松医療センター 消化器内科

○江上 貴俊、鈴木 未緒、山田 景子、尾上 峻也、大庭 行正、
高鳥 真吾、佐原 秀、栗山 茂、岩岡 泰志、影山 富士人、
金岡 繁

84 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症における消化管病変の検討

若手 藤田医科大学病院 消化管内科

(専修医) ○小山 恵司、中川 義仁、後藤 昌之、山田 日向、寺田 剛、
吉田 大、尾崎 隼人、堀口 徳之、大森 崇史、城代 康貴、
前田 晃平、小村 成臣、大久保 正明、鎌野 俊彰、船坂 好平、
長坂 光夫、柴田 知行、大宮 直木

85 直腸・S状結腸のびまん性血管腫の1例

若手 ¹刈谷豊田総合病院 内科、²刈谷豊田総合病院 病理診断科

(専修医) ○吉川 幸愛¹、浜島 英司¹、中江 康之¹、神岡 諭郎¹、
仲島 さより¹、神田 裕大¹、山本 崇史¹、竹内 一訓¹、
福沢 一馬¹、二村 侑歩¹、光松 佑時¹、井本 正巳¹、伊藤 誠²

86 EUS-FNAにて診断した腸管子宮内膜症の1例

若手 ¹JA 岐阜厚生連中濃厚生病院 消化器内科、²岐阜大学医学部附属病院 第1内科

(専修医) ○三輪 貴生¹、岩下 拓司²、相羽 優志¹、河内 隆宏¹、
戸田 勝久¹、中村 憲昭¹、勝村 直樹¹

87 大腸全摘後に口内炎として発症した壊疽性膿皮症の1例

名古屋市立大学病院 消化器内科

○久野 佳世子、尾関 啓司、山田 瑠里子、鈴木 健人、市川 紘、
奥田 悠介、杉村 直美、野尻 優、尾関 貴紀、北川 美香、
岩崎 弘靖、田中 守、西江 裕忠、岡本 泰幸、溝下 勤、
志村 貴也、久保田 英嗣、谷田 諭史、片岡 洋望

88 S状結腸間膜嚢胞性リンパ管腫の1例

藤枝市立総合病院 外科

○東 正樹、島村 隆浩、岡本 和哉、中村 利夫

- 89 ロイケリンにより無顆粒球症・完全脱毛を呈した NUDT15遺伝子 R139C
リスクホモ型の潰瘍性大腸炎の1例

藤田医科大学病院 消化管内科

○城代 康貴、小山 恵司、後藤 昌之、山田 日向、吉田 大、寺田 剛、
尾崎 隼人、堀口 徳之、前田 晃平、大森 崇史、小村 成臣、大久保 正明、
鎌野 俊彰、船坂 好平、長坂 光夫、中川 義仁、柴田 知行、大宮 直木

- 90 抗 TNF- α 抗体製剤で脱髄性疾患を呈した、難治性潰瘍性大腸炎の1例
若手

藤枝市立総合病院 消化器内科

(研修医) ○緒方 南友美、寺井 智宏、丸山 保彦、吉井 重人、景岡 正信、大畠 昭彦、
星野 弘典、矢野 庄悟、山田 裕

- 91 既存治療で効果不十分な潰瘍性大腸炎患者に対するベドリズマブ投与の初期検討

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

○梶川 豪¹、中村 正直¹、山村 健史²、前田 啓子²、澤田 つな騎²、
水谷 泰之¹、石川 恵里¹、鈴木 悠土¹、西川 貴広¹、久野 剛史¹、服部 峻¹、
山田 啓策¹、古川 和宏¹、宮原 良二¹、藤城 光弘¹

- 92 クロウン病と鑑別を要した NSAID 起因性大腸炎の1例

若手 静岡市立静岡病院 消化器内科

(専修医) ○早川 諒祐、上田 駿介、武田 実莉、木村 領佑、佐野 泰樹、河合 歩、
鈴木 博貴、黒石 健吾、福原 貴太郎、濱村 啓介、高橋 好朗、田中 俊夫、
小柳津 竜樹

- 93 有茎性ポリープ頭部の自然脱落が原因と考えられた動脈性大腸出血の1例

名古屋市立大学病院 消化器内科

○山田 瑠里子、西江 裕忠、久野 佳世子、鈴木 健人、市川 紘、奥田 悠介、
杉村 直美、野尻 優、尾関 貴紀、北川 美香、岩崎 弘靖、田中 守、
尾関 啓司、岡本 泰幸、志村 貴也、溝下 勤、久保田 英嗣、谷田 諭史、
片岡 洋望

- 94 回腸悪性リンパ腫による成人腸重積症の1手術例

若手 松阪中央総合病院 外科

(専修医) ○中村 俊太、田端 正己、中邑 信一郎、藤村 侑、出崎 良輔、小林 基之、
大澤 一郎、加藤 憲治、岩田 真、三田 孝行

95 上腸間膜静脈腫瘍塞栓を伴った上行結腸癌の一例

若手 愛知医科大学病院 消化器外科

(専修医)

○松下 希美、戸田 瑤子、鈴木 健太、加藤 翔子、内野 大輪、倉橋 真太郎、
大澤 高陽、松村 卓樹、齊藤 卓也、深見 保之、有川 卓、金子 健一朗、
小松 俊一郎、佐野 力

96 大腸腫瘍発生におけるリスク因子の検討

豊川市民病院 消化器内科

○柴田 俊輔、稲垣 勇輝、的屋 奨、小林 由花、成田 幹誉人、岩井 朋洋、
安部 快紀、西 祐二、大山展 展、宮木 知克、佐野 仁、中村 誠

97 当科における痔瘻癌手術例9例の臨床病理学的検討

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学

○宇野 泰朗、中山 吾郎、莊加 道太、筒山 将之、佐藤 雄介、服部 憲史、
相場 利貞、上原 圭介、柳野 正人、小寺 泰弘

98 全身化学療法により完全寛解 (CR) に至った StageIV・肛門管癌の一例

名古屋市立大学病院 消化器内科

○北川 美香、志村 貴也、山田 瑠璃子、久野 佳世子、尾関 貴紀、田中 守、
西江 裕忠、岡本 泰幸、尾関 啓司、溝下 勤、久保田 英嗣、谷田 論史、
片岡 洋望

99 shear wave elastography (SWE) 法を用いた結腸直腸癌における術前リンパ節
転移評価

磐田市立総合病院 消化器外科

○飯野 一郎太、深澤 貴子、高木 徹、石川 諄武、川端 俊貴、神藤 修、
宇野 彰晋、稲葉 圭介、松本 圭五、落合 秀人、鈴木 昌八

100 憩室周囲膿瘍との鑑別が問題となった若年発症進行大腸癌の1例

若手

¹浜松医科大学 第一内科、²浜松医科大学 救急部、

(専修医)

³浜松医科大学 光学医療診療部、⁴浜松医科大学 臨床検査部、

⁵浜松医科大学 臨床研究管理センター、⁶浜松医科大学 下部消化管外科

○志田 麻子¹、石田 夏樹¹、樋口 友洋¹、鈴木 崇弘¹、杉山 智洋¹、田村 智¹、
高野 亮佑¹、松浦 友春¹、鏡 卓馬²、谷 伸也³、山出 美穂子¹、岩泉 守哉⁴、
濱屋 寧¹、大澤 恵³、古田 隆久⁵、山本 真義⁶、倉地 清隆⁶、杉本 健¹